

平成 29 年 10 月 18 日

会員各位

東京都千代田区内神田 2-7-10 松楠ビル 4F
(一社) 建設コンサルタンツ協会関東支部
環境専門委員会 委員長 織作健二郎
都市計画専門委員会 委員長 岡田 寛

第 18 回 環境講習会開催のご案内

拝啓 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より協会活動に一方ならぬご協力を頂き、厚くご礼申し上げます。

さて、建設コンサルタンツ協会関東支部の環境専門委員会、都市計画専門委員会では、当協会に所属する技術者を対象に、環境分野と技術・話題の親和性が高いまちづくりの視点から様々なテーマで講習会を開催しており、近年は『Aftere2020 次世代の都市緑化』や、『これからの環境都市のありかた』などをテーマとして、官庁及び各研究機関・大学・民間等の専門家を講師としてご講演をいただき好評を頂いております。

本年度は、国土交通省の都市計画基本問題小委員会において「都市のスポンジ化」への対応の中間とりまとめが公表されたことも鑑み、都市内部での低未利用空間の活用方法の一つとして考えられる都市緑地の保全活用や生物多様性といった側面に焦点をあて、「縮退都市における都市緑地の活用」と題した講習会を企画いたしました。

本講習会は、都市のスポンジ化対策を推進する国土交通省都市局や、緑地保全やその活用を実践される NPO、さらには生物多様性と都市住民の関係について研究する学識者を講師としてお招きし、人口減少化における都市構造のありかたに関する先進的な取り組みや研究事例に接するとともに、講師との意見交換により知見を深めることができる内容となっております。

何かとご多用の折とは存じますが、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

第18回環境講習会

『 縮退都市における都市緑地の活用 』

環境講習会では、建設コンサルタンツの知識・技術力の向上、官民連携による情報の共有などを目的として、平成11年度よりその時々話題をテーマとした講習会を開催してまいりました。

本年度は、国土交通省の都市計画基本問題小委員会において「都市のスポンジ化」への対応の中間とりまとめが公表されたことも鑑み、都市内部での低未利用空間の活用方法の一つとして考えられる都市緑地の保全活用や生物多様性といった側面に焦点をあて、「縮退都市における都市緑地の活用」と題した講習会を企画いたしました。

本講習会では、都市のスポンジ化対策を推進する国土交通省都市局や、緑地保全やその活用を实践されるNPO、さらには生物多様性と都市住民の関係について研究する学識者を講師としてお招きし、人口減少化における都市構造のありたかに関する先進的な取り組みや研究事例を紹介するとともに、講師との意見交換によりさらに知見を深める場を提供することを目的とし、下記の要領で開催します。

多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

記

- 開催日時： 平成29年11月17日（金） 13:15～17:20（受付12:30～）
- 開催場所： けんぼプラザ
（最寄駅：JR総武線 千駄ヶ谷駅下車 徒歩6分）
都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅下車 徒歩6分
- 主催： （一社）建設コンサルタンツ協会関東支部 環境専門委員会、都市計画専門委員会
- 定員： 100名
- プログラム：（継続教育プログラム（CPD）：建設コンサルタンツ協会認定）

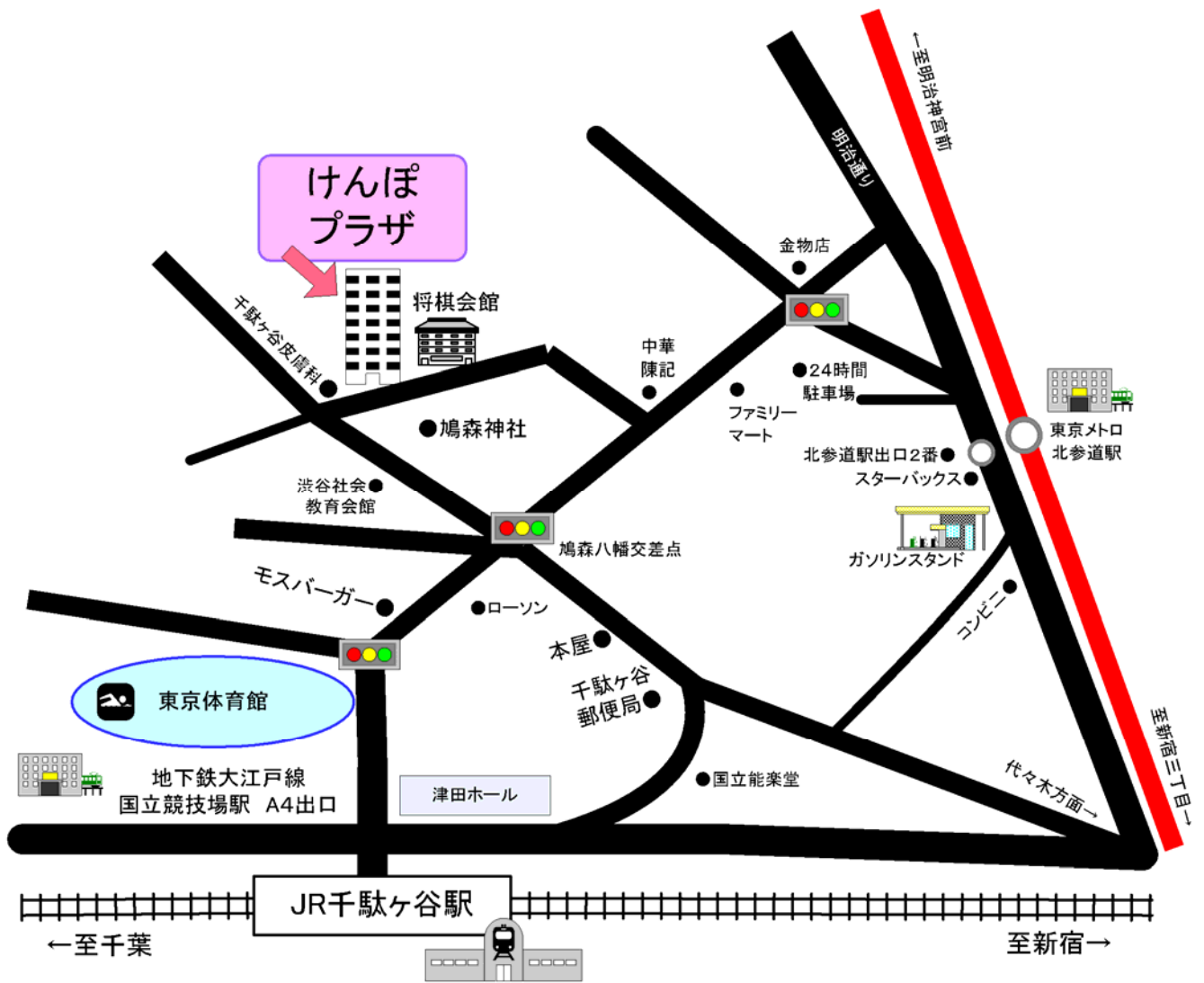
13:15	開会（受付12:30～）
13:20 ～14:10	講演Ⅰ「人口減少社会における都市のスポンジ化とみどり」 国土交通省 都市局 都市計画課 環境計画調整官 湯澤 将憲 氏
14:10 ～15:00	講演Ⅱ「地域資源（緑）と志源（人）が融合した地域が多様な豊かさを享受する公園・緑地経営」 NPOフュージョン長池 会長 富永 一夫 氏
15:10 ～16:00	講演Ⅲ「都市住民は「生物多様性」と共存可能か？」 首都大学東京 都市環境科学研究科 観光科学域 教授 沼田 真也 氏
16:10 ～17:15	ディスカッション（会場との意見交換）
17:20	閉会

- 参加費： 会員1,500円、非会員5,000円、ただし、学生・自治体関係者は無料
- 申込方法： 添付の申込書にご記入の上、FAXで下記へお申込み下さい。
[申込・問合先]（一社）建設コンサルタンツ協会関東支部事務局
東京都千代田区内神田2-7-10 松楠ビル4F TEL：03-3526-2390 FAX：03-5297-5952
- 締切： 平成29年11月10日（金）
ただし、締切日前でも定員に達し次第、締切らせて頂きます。なお、お申し込みをお受けした場合は、特にご連絡はいたしませんので、ご了承下さい。

第 18 回環境講習会
「 縮退都市における都市緑地の活用 」

講演Ⅰ	<p>「人口減少社会における都市のスポンジ化とみどり」</p> <p>講師：国土交通省 都市局 都市計画課 環境計画調整官 湯澤 将憲 氏</p> <p>人口減少社会にあっても利便性が確保された都市生活を持続させるため、人口密度が適度に維持された市街地の形成を目指す「コンパクトシティ政策」を推進しているが、「都市のスポンジ化」が都市全体にランダム性を持って発生し、コンパクトシティ政策の推進上重大な支障となっている。「都市のスポンジ化」への対応方針について紹介するとともに、これからの都市づくりにおけるみどりの活用について考える。</p>
講演Ⅱ	<p>「地域資源（緑）と志源（人）が融合した地域が多様な豊かさを享受する公園・緑地経営」</p> <p>講師： NPO フュージョン長池 会長 富永 一夫 氏</p> <p>八王子市長池公園周辺地域みんなで互学互習して来た、地域資源（緑）と志源（人）が融合する公園・緑地経営。2006年長池公園の指定管理者として始まり、本年（2017年）4月からは八王子市東由木地域81公園・緑地（合計77ha）に広がっています。これからは81公園・緑地をベースに、地域の多様な緑（マンションの緑地・学校等の緑地・河川の緑地・都市農地等々）を多様な主体者と共につないで「スマートグリーントウン」を目指すことを考えています。その過程での困難や課題と近未来構想について、事例を交えてお話しします。</p>
講演Ⅲ	<p>「都市住民は「生物多様性」と共存可能か？」</p> <p>講師：首都大学東京 都市環境科学研究科 観光科学域 教授 沼田真也 氏</p> <p>近年、多くの自治体で生物多様性に関する取り組みがなされています。都市の生物多様性を保全するためには、生物多様性の良い面だけでなく、都合の悪い面とも向き合うことが求められますが、様々な課題を抱える現代社会はそれが可能でしょうか？講演では都市の生物多様性と都市住民の現状を紹介しながら、共存していくために必要な方策を展望します。</p>
ディスカッション	<p>講師をパネリストに迎え、会場を交えたディスカッションを通じて、本講習会のテーマである都市内部での低未利用空間の都市緑地としての保全活用や、生物多様性といった側面も含めてこれからの建設コンサルタントの役割などについて議論を深めていきます。</p>

会場 案内図



けんぽプラザ
センター棟102号室

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 2-37-9
TEL 03-3404-9545 (代表)

【最寄り駅からのアクセス】

- JR 総武線 千駄ヶ谷駅下車 徒歩6分
- 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅下車 徒歩6分
- 東京メトロ副都心線 北参道駅下車 徒歩8分

平成 29 年 月 日

<申込用紙>

第 18 回環境講習会
「 縮退都市における都市緑地の活用 」

講習会日時：平成 29 年 11 月 17 日（金）13：15～17：20
けんぽプラザ

締切日：平成 29 年 11 月 10 日（金）なお、定員になり次第、締め切ります。

会社名：_____

所在地：_____

(ふりがな) 参加者氏名	部 署	役 職
()		
()		
()		
()		
()		

※定員を超過しない限り、特段のお知らせはしません。直接会場又は集合場所にお越し下さい。

<連絡責任者>

氏 名：_____ 部 署：_____

TEL：_____ FAX：_____

(一社) 建設コンサルタンツ協会関東支部 事務局：FAX：03-5297-5952